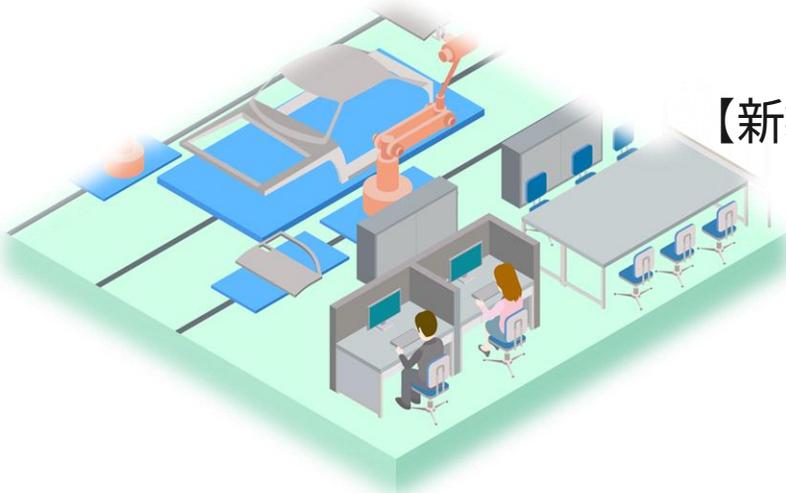


品質管理講習会(技術課程)

実践的かつリスクリングに最適な費用対効果の優れた講習内容

令和6年11月7日(木)～令和7年2月27日(木)

10:00～16:00



【新製品開発と品質保証コース】
全7日間

【実験計画法コース】
全11日間

【技術課程フルコース】
全15日間

品質管理講習会は問題解決能力を向上させる実践的なりリスクリングに最適なコースでデータサイエンス・AIの基礎です。技術課程では新製品開発を主体とした【新製品開発と品質保証コース】(7日間)、実験計画法を主体とした【実験計画法コース】(11日間)及び両者をカバーする【技術課程フルコース】(15日間)の3つのコースが準備されており、学習目的に合わせた受講が可能です。

【新製品開発と品質保証コース】では新製品開発における品質保証や顧客価値向上のための品質機能展開(QFD)の活用、信頼性の作り込みとトラブルの未然防止法を実践的に学習できます。

【実験計画法コース】では短納期開発への実験計画法について講義とDEゲームによる実験計画法について実践的に学習でき、実際の職場での実施に向けた事例研究も行ないます。

【技術課程フルコース】は上記2コースを合わせ体系的に受講することで新商品開発におけるQCDの同時達成にむけての方法論と技術について実践的に学習でき、品質保証担当者・技術者育成に最適なコースです。

会場 オンライン(Zoom)

受講料 【新製品開発と品質保証コース】 : 25,000円/人
【実験計画法コース】 : 30,000円/人
【技術課程フルコース】 : 35,000円/人

※テキスト代は別途となります

定員 80名

締切日 10月10日(木)

※定員に余裕がある場合は、締切後も可能な限り受付ます。
裏面の【お問い合わせ】にご相談ください。

お申込は
こちら▶



コース・カリキュラム

日程	科目	講義項目	講師	新製品開発と品質保証コース	実験計画法コース	技術課程フルコース
11/7 (木)	概論	概論---新製品開発と実験計画の基礎---	青山学院大学 名誉教授 石津 昌平	●	●	●
11/14 (木)	問題解決と検定・推定	問題解決プロセスの要点と検定・推定の考え方 ---問題解決プロセスとエクセルによる分析---	電気通信大学 名誉教授 鈴木 和幸	●	●	●
11/21 (木)	相関・回帰分析	エクセルによる回帰分析	慶應義塾大学 教授 鈴木 秀男	●	●	●
11/26 (火)	実験計画と分散分析①	分散分析・要因実験	拓殖大学 教授 佐野 雅隆		●	●
12/5 (木)	実験計画と分散分析②	直交配列表による実験計画(1)	元玉川大学 教授 直井 知与		●	●
12/12 (木)	実験計画と分散分析③	直交配列表による実験計画(2)	元玉川大学 教授 直井 知与		●	●
12/18 (水)	DEゲーム①	PCを用いた実験計画シミュレーションソフトの使い方と実践	株式会社日本科学 技術研修所 犬伏 秀生		●	●
12/26 (木)	DEゲーム②	PCを用いた実験計画シミュレーションの実践	株式会社日本科学 技術研修所 犬伏 秀生		●	●
1/6 (月)	実験計画と分散分析④	分割実験	早稲田大学 教授 中島 健一		●	●
1/16 (木)	実験計画の実施	実験計画実施上の諸注意	東海大学 名誉教授 綾野 克俊		●	●
	総合演習	試験と解説				
1/23 (木)	品質保証	新製品開発と品質保証	元文化学園大学 特任教授 Quality Investigator 光藤 義郎	●		●
1/29 (水)	品質機能展開(QFD)①	QFD概論、QFD演習(1)	玉川大学 教授 永井 一志	●		●
2/7 (金)	品質機能展開(QFD)②	QFD演習(2)、実務でQFDを使いこなすために	玉川大学 准教授 木内 正光	●		●
2/13 (木)	信頼性	信頼性の基礎 ---FMEA・FTA、寿命データの解析---	電気通信大学 名誉教授 鈴木 和幸	●		●
2/27 (木)	事例研究	事例発表・討論	元玉川大学 教授 直井 知与		●	●
	まとめ	まとめ、質疑応答及び修了式	青山学院大学 名誉教授 石津 昌平			

※ 講師の都合等により日程が変更になる場合があります。

※ 技術課程フルコースのみ、12日以上のお出席、かつ、カリキュラムで定めた研究レポートを提出した方に修了証書を交付します。

▼お問い合わせ

地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所 人材育成部 教育研修課 産業人材研修グループ
TEL:046-236-1500 E-mail:sm-hinkan@kistec.jp